第四号の二の二書式

工 事 監 理 報 告 書

工事監理を終了しましたので、建築士法第20条第3項の規定により、その結果を報告します。

平成 年 月 日

（ ）建築士 （ ）登録第 号

住 所

氏 名

（ ）建築士 （ ）登録第 号

名 称

所在地

電話 （ ） 番

建築主 殿

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 建築物の名称  及び所在地 |  | | | | | | |
| 工 事 種 別 | 新築・増築・改築・大規模の修繕・大規模の模様替 | | | | | | |
| 建築確認番号 | 第 号 | | | | | | |
| 建築確認年月日 | 平成 年 月 日 | | | | | | |
| 工 事 期 間 | 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで | | | | | | |
| 工事期間における主要な設計変更 | 変 更  年 月 日 | 変更された設計図書の種類 | | 変更の概要 | | | |
|  |  | |  | | | |
| 主要な建築材料、建築設備等が設計図書のとおりであることの確認 | 確 認  年 月 日 | 建築材料、建築設備  等の名称及び規格 | | 名称及び規格が定められている  設計図書の種類 | | 確認方法の概要 | |
|  |  | |  | |  | |
| 主要な工事が設計図書のとおりに実施されていることの確認 | 確 認  年 月 日 | 確 認 事 項 | | 確認事項が定められている設計図書の種類 | | 確認方法の概要 | |
|  |  | |  | |  | |
|  |  |  | |  | |  | |
| 工事完了時における確認 | 確 認  年 月 日 | 確 認 事 項 | | | 確 認 結 果 の 概 要 | | |
|  |  | | |  | | |
| 工事施工者に与えた注意 | 注 意  年 月 日 | 注 意 の 概 要 | | | 工事施工者の対応と建築  主に対する報告の概要 | | |
|  |  | | |  | | |
| 建築設備に係る意見 | 意見を聴いた年月日 | 意見を聴いた者の  住所及び氏名 | 意見を聴いた者の勤務先の住所及び名称 | | | | 意見を聴いた事項 |
|  |  |  | | | |  |
| 電話 番 | | | |
| 備 考 |  |  | | | | | |

〔記入注意〕１．工事監理を共同で行った場合においては、連名で報告してください。

２．「工事種別」の欄は、該当するものを○で囲んでください。

３．「工事期間における主要な設計変更」の欄の変更については、変更の内容、変更の理由等の概要を記入してください。

４．「工事施工者に与えた注意」の欄は、建築士法第18条第3項に規定する注意について記入してください。

５．「建築設備に係る意見」の欄は、建築士法第20条第５項に規定する場合に記入してください。

６．「備考」の欄は、工事監理に関して特に報告すべき事項等を記入してください。

７．ここに記入しきれない場合には、別紙に書いて添えてください。